

第 1 回上下水道事業懇話会意見を受けた対応

◆経営分析

- ①雨水を考慮すると、分流と合流で施設整備の方向性が異なるため、「ダウンサイジング」の表現について検討していただきたい。(鍬田委員)

→施設の規模の適正化に向けた方向性を、合流・分流の区域ごとに整理し P. 35、36 を修正した。

◆計画評価

- ②P. 85 受水費の削減について、評価は「a」でもよいのではないか。(全構成員)

→「受水費の削減」の計画評価を「a」に修正した。

また、「上下水道が安定的に機能するまちの実現（持続的な企業経営）」の施策評価について「S」に修正した。

- ③P. 72 里道・私道の整備延長(km)の備考欄の表記は必要ないのでは。(貫上委員)

→P. 72 備考欄の表記を削除した。

- ④P. 86 口座振替率が「目標廃止」とした理由を記載する必要があるのでは。(貫上委員)

→P. 86 に目標廃止とした理由を追記した。

- ⑤P. 98 資格取得支援制度について、市民に対して疑念をもたれないような説明が必要ではないか。(鍬田委員)

→第 2 回懇話会の中で報告

- ⑥包括的民間委託や ICT の導入による事業の効率化などの成果を、目に見えるように数値等で提示すること。(篠藤委員)

→第 2 回懇話会の中で報告